

がんちゃん

花巻市の産学官連携について

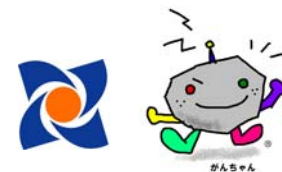
早池峰の風薫る安らぎと活力にみちたイーハトーブはなまき

平成19年9月7日

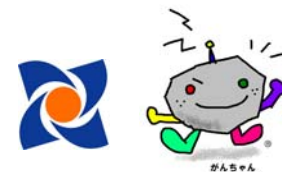
岩手大学地域連携推進センター 共同研究員 高橋 英樹

(花巻市産業部商工労政課 主事)

テーマ



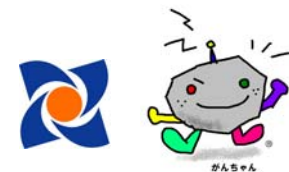
- 花巻市の概要
- 花巻市と岩手大学との連携の経過
- 花巻市と岩手大学との連携事例
- 共同研究員の活動内容
- 今後の方向性



●花巻市の概要

- 花巻市と岩手大学との連携の経過
- 花巻市と岩手大学との連携事例
- 共同研究員の活動内容
- 今後の方向性

花巻市の概要

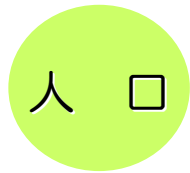
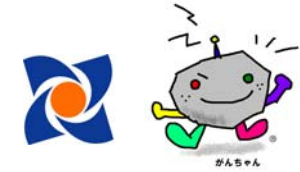


花巻市は、岩手県のほぼ中央に位置し、西側には奥羽山脈、東側には北上高地の山並みが連なる肥沃な北上平野に位置しています。

市内の中ほどを北上川が流れ、豊かな自然環境のもと、豊富な温泉群を有しています。

平成18年1月1日には、1市3町（花巻市、大迫町、石鳥谷町、東和町）による合併が実現しました。





- 登録人口
- 世帯数

105,187 人
35,228 世帯

※平成19年3月31日現在



- 市域面積

908.32Km²
(宅地3.5%・農地18.7%・山林原野61.6%・その他16.2%)



- 産業別人口

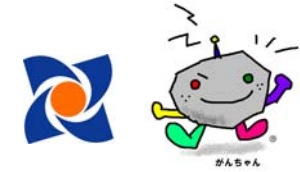
1次産業 9,635 人 (16.7%)
2次産業 17,676 人 (30.7%)
3次産業 30,237 人 (52.6%) 総計：57,548 人



- 決算額
- 各種指数

歳入：491億5,787万円
歳出：483億4,443万円 (うち商工費 6.0%)
財政力指数 0.42
経常収支比率 89.2 / 公債費負担比率 17.7
自主財源比率 39.1 / 一般財源比率 73.1

※17年度決算



観光

- 温泉 県立自然公園「花巻温泉郷」14カ所の温泉群
花巻／台／新湯本／金矢／松倉／志戸平／渡り／大沢／高倉山
鉛／新鉛
- 先人 宮沢賢治・高村光太郎・萬鉄五郎・新渡戸稲造・佐藤昌介 etc..
- 文化 花巻祭り・神楽・鹿踊り・わんこそば etc..
- 観光客 年間約 300万人

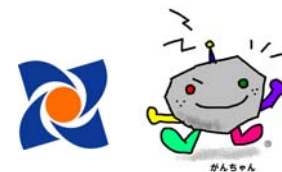
交通

- 空港 いわて花巻空港（→→ 札幌・名古屋・大阪・福岡・沖縄）
- 新幹線 東北新幹線（新花巻駅）
- 高速道 東北縦貫自動車道（花巻IC・花巻南IC）
東北横断自動車道（花巻空港IC・東和IC）
- 幹線道 国道4号・283号・456号等

その他 特色

- 四季折々の変化が顕著
- 自然災害が少ない（地震・台風 etc..）
- 事業所増加率（1996～2001）全国第3位
※全国平均▲ 5.5% 花巻+14.3%

テーマ



- 花巻市の概要

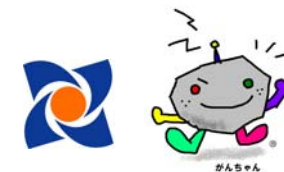
- 花巻市と岩手大学との連携の経過

- 花巻市と岩手大学との連携事例

- 共同研究員の活動内容

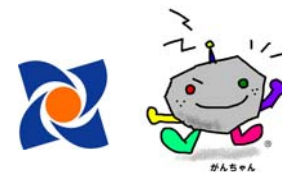
- 今後の方向性

花巻市と岩手大学との連携の経過



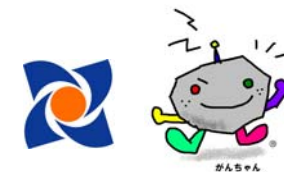
- **昭和63** ・北上川流域テクノポリス構想による産学官連携の推進
(産学官連携フォーラム、岩手大学工学部学生への地域企業紹介等)
- **平成 8** ・花巻市起業化支援センター整備
(産学官連携施設、運営委員長に岩手大学地域共同研究センター長就任)
- **平成14** ・岩手大学と花巻市の「相互友好協力協定」締結
(→平成18年1月 広域合併により新市に引継ぎ)
 - ・産業支援アドバイザー派遣事業開始
(岩手大学工学部・農学部・人文社会科学部・教育学部・地域連携推進センター
計19名登録：平成19年8月末日現在)
- **平成19** ・岩手大学工学部附属複合デバイス技術研究センター
新技術応用展開部門（花巻サテライト）開設
 - ・共同研究員派遣

テーマ



- 花巻市の概要
- 花巻市と岩手大学との連携の経過
- 花巻市と岩手大学との連携事例
- 共同研究員の活動内容
- 今後の方向性

花巻市と岩手大学との連携事例



ケース1 花巻市起業化支援センターを核とした産学官連携

センターの 事業

- インキュベート事業
 - ・ 入居企業支援（産業支援アドバイザー派遣事業等）
 - ・ 新規創業支援（INS起業化研究会等によるネットワーク形成）
- 地域企業支援事業
 - ・ コーディネート支援
 - ・ 新事業創出事業（地域企業と岩手大学等との連携、花巻サテライトの活用促進等）
 - ・ 関係機関、地域連携（国、県、大学及び産業支援機関等との連携）





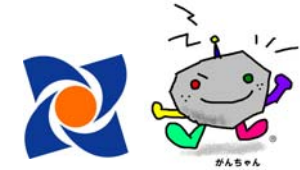
ケース2 岩手大学と花巻市の相互友好協力協定締結

◆岩手大学と花巻市の「相互友好協力協定」（H14年5月29日締結）

<協定項目>

- ①市民生活の向上に向けた仕組みづくりの推進
- ②産業振興へ向けての産学官連携の推進
- ③生涯学習社会における諸課題への対応
- ④環境・福祉問題における諸課題への対応
- ⑤先人ゆかり施設の利用等交流の促進
- ⑥その他

ケース3 産業支援アドバイザー派遣事業



- 民間活力の導入による「地域コーディネート環境」の構築・提供
- スリム化された地域企業に「外部経営資源」を容易に提供

- 【システム】**
- ① 専門家・企業OB等を「産業支援アドバイザー」に登録
 - ② インターネット・ダイレクトメール等で市内企業に周知
 - ③ 企業のリクエストに応じてアドバイザーを派遣
 - ④ アドバイザー派遣に伴う謝礼は花巻市が全額負担

【登録アドバイザー】

登録者	大学関係	民間企業OB	専門家
	29名	27名	5名
61名	岩手大学 岩手県立大学 富士大学 一関高専 (工学系・農学系・ 情報科学系)	生産技術・生産管理財務会計・人事労務海外折衝・工程改善土地建物取引・総務関連・システム開発法規関連・購買 環境・ISO関連	税理士 社会保険労務士 ビジネスコンサル キャリアコンサル

【派遣実績】 FY16：140人日／FY17：102人日／FY18：57人日
 (実績の高い分野・・・技術、食品、ISO、IT関連)

～出前セミナーin新興製作所～

日時：平成19年7月24日（火）

会場：新興製作所



内容 ○移動式トイレの有効性

工学部 大川井宏明 教授

○もし移動式トイレをデザインしたなら

教育学部 田中隆充 准教授

花巻市が実施する「**産業支援アドバイザー派遣事業**」を活用し、出前セミナーを開催。



ケース4 岩手大学工学部附属複合デバイス技術研究センター

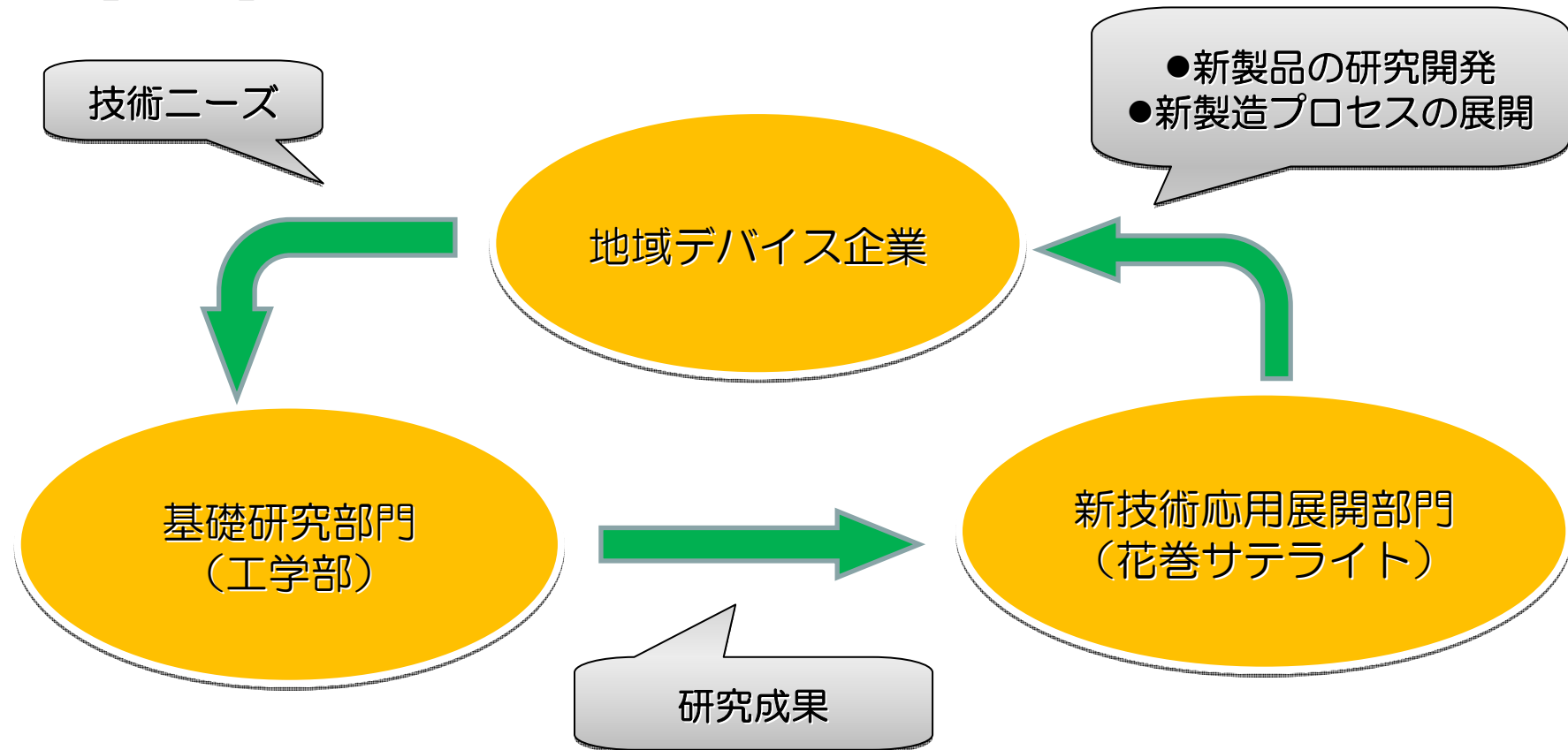
【設立】

- ものづくりの基盤であるデバイス分野の研究拠点を形成し、技術教育・研究、地域産業の活性化、人材育成など産学官のニーズに対応するため
- 2006年10月に岩手大学内に、「**岩手大学工学部附属複合デバイス技術研究センター**」を設置（基礎研究部門）
- 2007年3月に新技術応用展開部門として
花巻サテライトを花巻市起業化支援センター内に設置





【目的】



複合デバイス技術研究センターは地域とともに世界をリードするデバイス技術の開発拠点を目指します。

【業務】



研究開発

＜工学部 基礎研究部門＞

デバイスに関する基礎的な要素研究を実施

＜花巻サテライト 新技術応用展開部門＞

共同研究を進めることで地域企業における研究開発の推進

地域企業のニーズに合った展開研究を共同で進め具体的製品開発を実施

人材教育

＜工学部 基礎研究部門＞

デバイスに関する基礎的な要素研究を実施

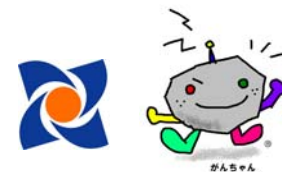
＜花巻サテライト 新技術応用展開部門＞

工学部学生・大学院学生の実施的教育

花巻サテライト実験室



テーマ



- 花巻市の概要
- 花巻市と岩手大学との連携の経過
- 花巻市と岩手大学との連携事例
- 共同研究員の活動内容
- 今後の方向性

共同研究員の活動内容



【共同研究テーマ】

「花巻市における産学官連携による次代牽引産業の創出及び地域企業のイノベーションに係る実践的スキームの構築に関する研究」

【研究目的及び内容】

「花巻市では、市内の電気・電子・精密・一般等の高度な加工技術を有するいわゆる基盤系製造業の集積構造を生かし、地域の次代牽引産業の創出を目指し、地域企業と行政が一体となった人材育成や各種啓蒙活動、技術力の高度化等の事業を展開中。そこで、岩手大学の研究シーズの事業化等を目的とする花巻サテライトの開設による産学官連携の環境を整備すると共に、地域発の新製品・新事業の発信等に必要なシステム及び実践的なスキームの構築を研究する。」

【具体的な業務】

- ①リエゾン業務（イブニングフォーラムの開催、地域連携フォーラムの開催）
- ②企業訪問による情報収集及び人的ネットワーク形成
- ③各種セミナーやイベントへ参加し岩手大学の研究シーズをPR
- ④花巻市起業化支援センター、デバイス研究会と連携しながら花巻サテライトの活動支援



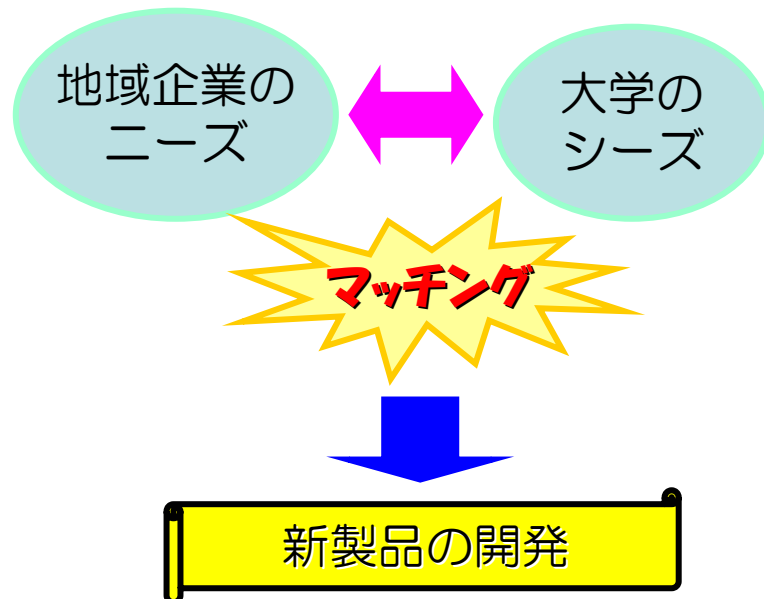
【活動状況】

企業訪問の目的

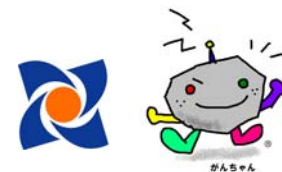
- (1) 各企業での課題、ニーズを知る
- (2) 岩手大学内の研究内容（シーズ）の紹介

企業訪問数

花巻市内の製造業を中心にこれまで
34社訪問（平成19年8月末日現在）



テーマ



- 花巻市の概要
- 花巻市と岩手大学との連携の経過
- 花巻市と岩手大学との連携事例
- 共同研究員の活動内容
- 今後の方向性

今後の方向性



- ①岩手大学工学部附属複合デバイス技術研究センターにおける産学官連携の環境整備
- ②デバイス分野以外（農業、生涯学習等）の地域課題の把握及び連携強化
- ③地域と学生との交流促進



花巻まつり（9月7日～9月9日開催）

ご清聴ありがとうございました